

## 目次

<b>I. 事業概要</b> .....	7
1. 事業の背景・目的.....	9
2. 事業の内容.....	9
(1) 検討委員会の設置・開催.....	9
(2) ヒアリングの実施.....	10
(3) 技能実習指導員へのアンケート調査.....	11
(4) 現行評価試験（学科試験及び実技試験）の評価分析.....	12
3. 参考：「技能実習評価試験」について.....	13
(1) 外国人介護人材受入れの仕組み.....	13
(2) 技能実習「介護職種」と技能実習評価試験について.....	14
<b>II. 技能実習指導員へのアンケート調査結果</b> .....	17
1. 実習実施者（施設・事業所）の属性.....	19
(1) 施設・事業所の所在地（都道府県）.....	19
(2) 法人種別.....	20
(3) 施設・事業所の主なサービス種別.....	20
2. 回答者（技能実習指導員）の属性.....	21
(1) 介護業務経験年数.....	21
(2) 技能実習指導員としてこれまでに担当した技能実習生の人数.....	21
(3) 回答者（技能実習指導員）の資格または受講した講習等.....	22
3. 外国人介護人材の受入れ状況.....	22
(1) 2023年12月1日時点における外国人介護人材の累積人数.....	22
(2) 2023年12月1日時点における技能実習生の人数（在留資格別）.....	23
(3) 2023年12月1日現在までの技能実習生の評価試験受検実績.....	24
(4) 次の級に進まなかった技能実習生がいる場合の理由.....	24
4. 施設・事業所の技能実習生に対するOJTの「体制」.....	25
(1) 技能実習生のOJTに関わっている技能実習指導員の人数.....	25
(2) 1人の技能実習生に対し責任を持って関与する技能実習指導員の人数.....	25
5. 技能実習生に対する実習指導状況.....	26
(1) 介助手法や対応方法に関する指導者間のすり合わせ状況.....	26
(2) 指導者間で介助手法や対応方法に相違や齟齬が生じると感じる事.....	27
6. 技能実習生に対する評価試験に向けた対応の取組.....	28
(1) 技能実習生が受検する介護技能実習評価試験の試験課題内容の把握状況.....	28
(2) 介護技能実習評価試験に向けた学習・準備状況.....	29
(3) 介護技能評価試験前までに実習内容を全て実施できているか.....	30

(4) 介護技能実習評価試験で問われているケア内容や介護行為の根拠について技能実習生の理解を促すのが難しい事項	31
(5) 介護技能実習評価試験後の試験のフィードバックや技術の修正等の実施状況	34
(6) 介護技能実習評価試験を受けての日ごろの指導方法の見直し	35
(7) 初級の評価試験後に「見直しをしたことがある」場合の見直し内容（自由回答）	36
(8) 専門級の評価試験後に「見直しをしたことがある」場合の見直し内容（自由回答）	37
(9) 技能実習評価試験の受検に備えた技能実習生の現状スキルの確認方法	39
(10) 技能修得に時間を要している技能実習生に対する受検日程の調整経験	40
(11) 介護技能実習評価試験に向けた対応や受検は技能実習生間の学習進捗差の解消に繋がったか	41
(12) 介護技能実習評価試験に向けた対応と受検を通じて実習生の業務でみられた姿勢	42
(13) 学科試験問題や実技課題の日本語の理解度	44
(14) 技能実習生への日本語教育	45
(15) 介護技能実習評価試験に向けた対応や学習方法の活用状況	46
(16) 介護技能実習評価試験に向けた対応や学習方法の具体的活用内容（自由回答）	47
7. 実技試験課題について	49
(1) 実技試験課題との関係：安全衛生業務の指導と対応の実態について（初級）	49
(2) 実技試験課題との関係：身体介護業務の指導と対応の実態（初級）	50
(3) 実技試験課題との関係：安全衛生業務の指導と対応の実態について（専門級）	53
(4) 実技試験課題との関係：身体介護業務の指導と対応の実態について（専門級）	54
8. 介護技能実習評価試験の実施について	57
(1) 実技試験課題の実施にあたり利用者選定で迷うケース	57
(2) 実技試験課題の実施にあたり利用者選定で迷うケース（具体例）	58
(3) 実技試験課題の実施にあたり利用者の同意が得られないケース	59
(4) 実技試験の実施にあたり試験直前（試験実施日）に利用者を変更した経験	60
(5) 試験直前（試験実施日）に利用者を変更するにあたり対応したこと（自由回答）	61
(6) 介護技能実習評価試験（全般）についてのご意見	62
9. クロス集計：現状スキルの把握方法：評価基準を用いた評価実施群／未使用群別	64
(1) 指導者間での介助の手法や対応方法のすり合わせ実施状況	64
(2) 介護技能実習評価試験の試験課題の内容把握状況	65
(3) 介護技能実習評価試験に向けた学習や準備状況	66
(4) 介護技能評価試験前までの実習内容の実施状況	67
(5) 試験に関する振り返りやフィードバック、技術の修正等の実施状況	67
(6) 介護技能実習評価試験を受けて、指導方法の見直しを行った経験	68
(7) 技能実習生間の学習進捗差の解消に繋がったか	68
(8) 技能実習生の業務でみられた姿勢	69
(9) 実技課題の日本語の理解度	70
10. クロス集計：介護技能実習制度の学習方法の他職員への活用状況：活用群／未活用群別	71
(1) 指導者間での介助の手法や対応方法のすり合わせ実施状況	71
(2) 介護技能実習評価試験の試験課題の内容把握状況	72

(3) 介護技能実習評価試験に向けた学習や準備状況	73
(4) 介護技能評価試験前までの実習内容の実施状況	74
(5) 試験に関する振り返りやフィードバック、技術の修正等の実施状況	74
(6) 介護技能実習評価試験を受けて、指導方法の見直しを行った経験	75
(7) 技能実習生間の学習進捗差の解消に繋がったか	75
(8) 技能実習生の業務でみられた姿勢	76
(9) 実技課題の日本語の理解度	77
(10) 技能実習生への日本語教育の対応	77
11. 技能実習指導員へのアンケートまとめ・考察	78
(1) 主たる調査結果（単純集計結果）	78
(2) 単純集計結果より	81
(3) クロス集計結果より	83
<b>III. WG 検証結果</b>	<b>85</b>
1. 「介護技能実習評価試験」の仕組みの構築過程について	87
(1) 技能実習制度への「介護職種」追加の経緯	87
(2) 介護技能実習評価試験の概要	90
2. 「介護技能実習評価試験」の実績	98
(1) 「介護技能実習評価試験」の各年度の受検者数（月別・級別）の推移	98
(2) 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響	98
3. 「介護技能実習評価試験」の全体構成	102
(1) 「初級試験」「専門級試験」「上級試験」の概要とレベルの考え方	102
(2) 「学科試験問題」「実技試験課題」の審議プロセス	103
(3) 学科試験に関する検証	103
(4) 実技試験に関する検証	106
(5) 合格率の検証	110
(6) 正答率の検証	111
(7) 「合格率」「正答率」のデータと合わせた検証について	112
<b>IV. 総合考察</b>	<b>115</b>
1. 外国人介護人材の受入れに対する期待	117
(1) 介護現場における外国人介護人材の受入れへの期待	117
(2) 介護技能実習評価試験の仕組みの構築過程における期待	117
2. 「介護技能実習評価試験」の試験区分ごとの内容とレベルの差異	117
3. 「介護技能実習評価試験」に対する介護現場での指導の状況	118
あとがき	118
<b>V. 参考資料</b>	<b>119</b>
1. 技能実習指導員へのアンケート調査票	121